

2024年3月19日  
株式会社三菱UFJ銀行

## ENEOS 株式会社と「トランジション・リンク・ローン」利子補給型を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一（以下、当行））は、ENEOS 株式会社（代表取締役 副社長執行役員 宮田 知秀）との間で、ローン・マーケット・アソシエーション<sup>[1]</sup>等が定めた『サステナビリティ・リンク・ローン原則』ならびに、金融庁・経済産業省・環境の定める『クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針』に即した、「トランジション・リンク・ローン」利子補給型によるタームローン契約（以下、本ローン）を締結いたしました。

ENEOS グループは、2023年5月11日に「カーボンニュートラル基本計画」を新たに策定・公表し、水素・カーボンニュートラル燃料・再生可能エネルギー等の供給による「エネルギー・トランジション」の推進と、リサイクルやシェアリング等による「サーキュラーエコノミー」の推進を掲げ、具体的な目標やロードマップを定めています。

本ローンでは、ENEOS グループのトランジション戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンスターゲット（以下、SPT）を設定して金利条件と連動させ、トランジション戦略の実現に対する動機付けを与えることで、社会における脱炭素化・低炭素化を促進させることを目的としています。

本ローン実行にあたっては、産業競争力強化法に基づく事業適応計画の認定を受けたため、成果連動型利子補給制度（カーボンニュートラル実現に向けたトランジション推進のための金融支援（以下、利子補給制度））が適用されます。経済産業省に対する利子補給制度の申請に際しては、当行が一貫したサポートを行っております。

### 【本ローンの概要】

借入人	ENEOS 株式会社
借入日	2024年3月19日
借入期間	10年間
貸付人	株式会社三菱UFJ銀行
KPI	ENEOS グループの温室効果ガス排出削減量（Scope1+2）
SPT	ENEOS グループの温室効果ガス排出削減率（Scope1+2） ※基準年度：2013年度
ローン特性	SPT を達成した場合には、国からの利子補給により最大 0.2%の利下げ

本ローンは、株式会社日本格付研究所から第三者評価を受けた ENEOS ホールディングス株式会社が定めるトランジション・リンク・ファイナンス・フレームワークに準拠しています。

- ◆ ENEOS ホールディングス株式会社が策定したトランジション・リンク・ファイナンス・フレームワークについては、以下をご参照ください。

[https://www.hd.eneos.co.jp/csr/sustainablefinance/pdf/tlb0405\\_fw.pdf](https://www.hd.eneos.co.jp/csr/sustainablefinance/pdf/tlb0405_fw.pdf)

- ◆ 株式会社日本格付研究所の第三者評価については、以下をご参照ください。

[https://www.jcr.co.jp/download/568b6b6108e6029d7bba58894a443362338610513134b1a582/23d1211\\_2.pdf](https://www.jcr.co.jp/download/568b6b6108e6029d7bba58894a443362338610513134b1a582/23d1211_2.pdf)

- ◆ カーボンニュートラル実現に向けたトランジション推進のための金融支援については、以下をご参照ください。

[https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei\\_innovation/sangyokinyu/cnrishihokyu/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/cnrishihokyu/index.html)

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

[1] 欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会。英国に本拠地を置き、欧州・中東を中心に 65 ヶ国以上約 800 機関が加盟。

以 上